

〔議案第20号〕

令和2年度鹿角市一般会計補正予算
マイナンバーカードについて

問 本市のマイナンバーカード交付率及び健康保険証等との一体化への今後の対応は。

答 交付率は令和3年1月末現在で25.95%となっている。また、保険証等との一体化については、国においてカードの有効活用方策としてその方針等が示されていることから、準備を整え適切に対応していく。

〔議案第24号〕

令和3年度鹿角市一般会計予算
森林環境譲与税について

問 今後の交付見通しについて、また、譲与税の用途は。

答 森林環境譲与税は、森林環境税が賦課される令和6年度から平年度化され、交付額は6,000万円台を見込んでいく。また、用途は、森林経営管理推進事業、木育推進事業、林業新規就業者育成支援事業に充当することとしている。

〔議案第24号〕

令和3年度鹿角市一般会計予算
多文化共生推進事業

問 外国人住民生活支援事業費負担金の概要は。

答 本負担金は、外国人住民が地域の構成員として活躍できる社会を推進していかうとするもので、鹿角国際交流協会のネットワークやイベントを通じ、本市在住外国人の把握や相談体制の中心となることを目指し、費用を負担するものである。

〔議案第24号〕

令和3年度鹿角市一般会計予算
ショプロン市公式訪問団受入事業委託料

問 コロナ禍の中で受入れ実現の可能性は。

答 今年度、東京オリンピックに合わせての公式訪問団受入れはかなわなかったが、新年度も同様の予算措置をしており、訪問団の受入れを進めていく。なお、ショプロン市では、ぜひ本市を訪れたいとの意向であることから、受入れ時期が変更となる可能性はあるが、実現させたい。

〔議案第24号〕

令和3年度鹿角市一般会計予算
行政手続等デジタル化推進事業

問 押印の廃止等を含めたデジタル化の推進について。

答 押印の廃止ができる手続きについて根拠法令等を確認した上で関係例規の改正等を行っていく。また、最終的には行政手続きをオンラインで完結できる体制としたい。

問 デジタル化推進のための部署の設置などの対応は。

答 国において基幹システムの標準化を進めており、その状況を見ながら、しかるべき時期に集中的にデジタル化を進めるセクションの設置を検討する。

〔議案第24号〕

令和3年度鹿角市一般会計予算
地域公共交通維持確保対策事業

問 公共交通利用の実態とその対策は。

答 人口減少やコロナウイルスの影響により利用者が減少している状況であるが、対策について予約型デマンド交通の運行など、地域の実情にあったより良い公共交通の在り方について、地域公共交通活性化協議会において検討する。

〔議案第24号〕

令和3年度鹿角市一般会計予算
妊産婦支援事業

問 妊産婦タクシーの検討状況は。

答 現状では、市内タクシー業者が妊婦タクシーの条件を満たしていくには厳しい状況があるため、事前に消防署に登録しておくことで、緊急搬送が必要な際の迅速な対応が可能となる「ママ・サポート119」を周知するなどの方法を取りながら支援をしていく。

〔議案第25号〕

令和3年度鹿角市国民健康保険事業特別会計予算
国民健康保険税

問 滞納が続いている方への対応について伺う。

答 納付できない状況について調査等を速やかに行い、滞納整理方針を定め徴収について判断するように務めているほか、有効期限の短い保険証を交付することで、納税交渉の機会を見出す等の対応に務めている。



公共交通利用の様子

〔議案第24号〕

令和3年度鹿角市一般会計予算
医学生就学資金貸付金

問 貸付金を受けている医学生が医師になるまでの期間と、本市で医師として勤める可能性はあるか。

答 国家試験合格後、2年間の初期研修と専門医の資格取得期間が3年ほどかかることから、医師として本市に来るのは令和8年頃と考えている。制度利用者とは定期的に連絡を取り、将来本市で医師として勤めてもらう前提で貸付していることから、来てもらえるものと考えている。